



ヒット株式会社 様



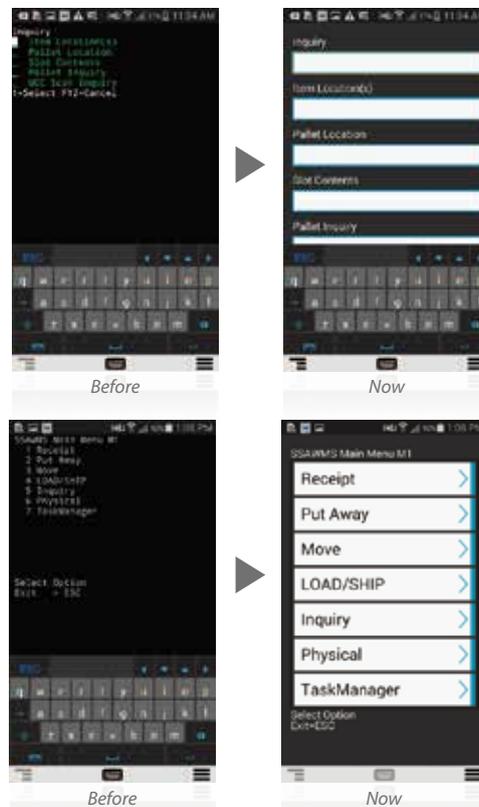
基幹システム・エミュレーションをタッチパネルで実現!

対応システム:SAP, Oracle, IBM等多数。

Wavelink Velocityは、ホスト/サーバーシステム側に手を加えることなく、従来のキーボード・デバイスからタッチパネル・デバイスに移行が可能です。ソフトキー入力(キー表示→キー入力→ENTER)が、画面タッチ一発でOK。テキスト画面のボタン化、文字色、背景色、フォント等の設計が可能、入力フィールド毎にキーボードの自動表示切替(テンキー、文字キー、非表示)が可能です。



※頑丈5型ハンドヘルド TOUGHPAD FZ-X1(防爆モデル)にも対応します。



タフパッド採用の背景

ターゲットとなるお客様は、SAP, Oracle, IBM等の基幹システムでバーコードハンディ端末を検討しているお客様です。これまでは基幹システムの場合、使い勝手の点から、テンキー付のバーコードハンディ端末を仕方なく選択するか、ホストアプリケーションを変更するしか方法がありませんでした。

エンドユーザー様が抱えている課題

サーバーアプリ操作でタッチパネルが使いにくい。
 キーボード切り替えが面倒。
 テキストのみの画面が見にくい。

本ソリューションによって実現する解決策

ソフトキー入力(キー表示→キー入力→ENTER)が、画面タッチ一発でOK。
 キーボードの自動表示切替。
 テキスト画面のボタン化、文字色、背景色、フォント等の設計が可能。

採用のポイント

防滴/防水

長時間駆動

バーコードリーダー

タフパッドとの組み合わせで実現するメリット

- TOUGHPADの使いやすさ、機能性を最大化します。
- 業務の正確性とスピードを向上させます。
- ホストシステムとの高い親和性を維持します。
- ホストアプリケーションの自動変換が可能です。
- 業務に合わせたカスタマイズ キーボードを作成できます。

「Wavelink Velocity」についての詳細は下記よりご確認ください。

<http://www.hit-kk.co.jp/product/wavelink-velocity/>

本紙の情報は、TOUGHPADで動作実績のあるソリューションを紹介させていただくものです。

パナソニック株式会社で、表記のソリューションの動作を保証するものではありません。また、各ソリューションの詳細内容は、ソリューションを提供する各社にお問合せください。

このチラシの記載内容は2017年2月現在のものです。 JPN17BWAV17C